(府招上) 地区農地流動化計画

1. 農地の利用計画(将来ビジョン)

単位:経営体, m2

		現 況 (平成30年度)			5年目 (平成35年度)				10年目(目標) (平成40年度)					
区分	対象 戸数	農地 面積	地目	作目	対象 戸数	農地面積	うち交換 面積	地目	作目	対象 戸数	農地 面積	うち交換 面積	地目	作目
担い手 農家 A 注 1	9	113, 678	畑	梨・すもも 桃・みかん きんかん	9	138, 449	1, 503	畑	梨・すもも 桃・みかん きんかん	9	138, 449	1, 503	畑	梨・すもも 桃・みかん きんかん
非担い B 手農家 B	11	47, 660	畑	梨・柿 野菜	6	22, 889	2, 420	畑	梨•柿 野菜	6	22, 889	2, 420	畑	梨·柿 野菜
合 計 C	20	161, 338			15	161, 338	3, 923			15	161, 338	3, 923		
担い手 への集 積率 A/C (%) 注2	_	70%				86%				_	86%			

注1:担い手とは「認定農業者」「認定新規就農者」「基本構想水準到達者」「集落営農経営」に該当する者

注2:地区の耕地面積に占める担い手の農地利用集積面積の割合

2. 地域の範囲 省略

3. 今後の地域の中心となる経営体(担い手)

単位:人、アール

		は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	後継者の 有無	〔平成	見状 30年度〕	農地中間 管理機構 からの 借入希望 の有無	
経営体 (氏名)	年齢	構成員 (従業 員)		経営規模	経営内容 (経営作目)		備考
		省略					

4. 近い将来農地の出し手となる者の農地

単位:アール、%

近い将来 農地の出し	対象農 地面積		貸付等		左	の年次計画	ΕÍ	貸付け率	貸付	備考
農地の出し手となる者 (氏名)	となる者 (氏名) (現況 所有)		作業委託	売渡	1年目	5年目	10年目	貝刊り至	等予定者	VITI ² 7
			省略							

A 然の地域 典業のなり士

5. 今	後の地域農業のあり方		
	取組事項	対応 (複数可)	詳細
農地の	担い手に農地を集積・集約する	\circ	
	担い手の分散錯圃を解消する	0	・現在、後継者不足により農業者の高齢化が進 み、耕作放棄地の増加が懸念される。
	新規参入を促進して、新規参入者 の集積集約化する	0	・今後、協議をしながら、担い手及び新規参入者 へ農地の集積集約を図る。
	耕作放棄地を解消する。	0	・やむを得なく耕作を辞めた農地は、隣接する農 地に悪影響を及ぼさないよう保全管理を行う。
	その他		
	生産品目の明確化	0	
	複合化		
地域農業のあ	6次産業化		・園地の若返りを推進し、新品種等の導入、改植 を図り、所得向上を目指す。
	高付加価値化	0	で囚り、別特円工を自信す。
	新規就農の促進	0	
	その他	0	

6. 農地中間管理機構の活用方針

0. 展地中间自至极相如为10万岁		
取組事項	対応	詳細
地域の農地所有者は、原則として農地中間 管理機構に貸付ける	0	
農業をリタイヤ・経営転換する人は、原則 として農地中間管理機構に貸付ける	0	地域内の農地利用の一体化を図るため、地域でま とまって農地中間管理機構に農地を貸し付け、エ リア内の農地を担い手に集積・集約する。
担い手の分散錯圃を解消するために利用権 を交換しようとする人は、原則として農地 中間管理機構に貸付ける	0	

7. 添付書類

- 組織等の規約農地流動化計画図面